

「我々の使命は住民の生命と安心を守ること」

(一社) 長崎県建設業協会五島支部の上五島青年部(田中勝部長)は11月18日の「土木の日」にちなんで、第26回『土木の日ざ～まに住みよかしまへ』を開催。会場となった新上五島町石油備蓄記念会館には、家族連れなど約800名が足を運び、綱引き大会等の各種イベントで終日賑わっていた。



柴田久直支部長

冒頭のあいさつでは、(一社)長崎県建設業協会五島支部の柴田久直支部長が立ち、会場に集まった子どもたちやその保護者を前に、「五島には建設業者が43社います。今年度は、老岐や福岡県の朝倉市などで豪雨による



江上新上五島町長

災害が発生しました。私たちが建設業者は、そういう時にも住民の生命と安心を守ることがを担っています。今、人口が減少し、若者が次々と離島する中で、また島に戻ってきて働けるような環境を作ろうと、中学校に訪問して講座を開いていきます。今日は親御さんにも建設業の事を理解しながら楽しんでいって下



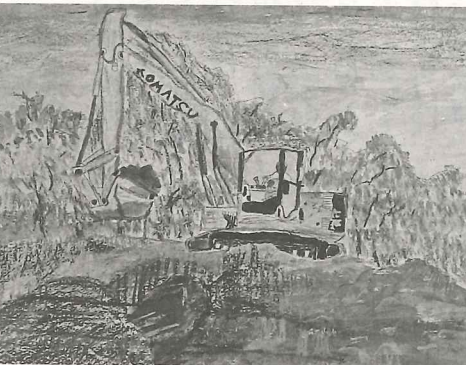
④建機の試乗 ⑤現場見学会



さい」と日頃行っている取り組みを紹介。続いて江上悦男新上五島町長は、「今でこそ全国各地で開かれているこのイベントは、長崎県ではこの新上五島町が始まりでした。例年と同様、イベントが盛りだくさんなので、これを機会に「土木の日」を記憶に留め、防災や生活基盤等の各種工事を進めていく上で、工事期間中は騒音等で迷惑をかけているかもしれませんが、理解してほしい」と会場に要望した。

この後、子どもらによる選手宣誓が行われ、第13回新上五島町長杯小学校対抗綱引き大会が盛大に開始された。また、同日には県五島振興局上五島支所、新上五島町、後援は長崎県土木部、(二社)長崎県建設業協会五島支部、上五島建設工業協同組合、新上五島町福祉協議会(上五島支所)など。

なお、今大会の主催は上五島青年部のほか、長崎県五島振興局上五島支所、新上五島町。後援は長崎県土木部、(二社)長崎県建設業協会五島支部、上五島建設工業協同組合、新上五島町福祉協議会(上五島支所)など。



▲スケッチの最優秀賞



土木の日記念 新上五島町長杯 第13回小学生対抗綱引き大会

▲綱引きの高学年優勝チーム

土木の日記念 新上五島町長杯 第13回小学生対抗綱引き大会



▲綱引きの低学年優勝チーム



綱引きのようす

※土木の日イベント
▽約800名が参加
▽スケッチ展、最優秀賞若松中央小4年宮田玲富(れいと)くん
▽三日ノ浦バイパス現場見学会、25名乗りのバスで3回往復